

外務省同時発表

平成 23 年 12 月 20 日
総合政策局公共事業企画調整課
総合政策局海外プロジェクト推進課
水管理・国土保全局河川計画課

国際緊急援助隊排水ポンプ車チームによる タイにおける排水作業の終了について

国土交通省は、洪水被害を受けたタイへの排水支援の一環として、排水能力が高く機動性に優れた排水ポンプ車を派遣し、11月19日より排水作業を実施していましたが、現地での日タイの話し合いを経て、所期の目的を達したとして、12月20日にタイにおける排水活動を終了しました。

今般の排水作業は、排水ポンプ車の初の海外派遣であることに加え、国際緊急援助隊として国土交通省、外務省、JICA、民間企業による官民連携の排水チーム計51名(のべ880人・日)が実施したものであり、11月19日から12月20日までの32日間で約810万 m^3 (東京ドーム約7杯分、25mプール約23,000杯分)の排水に成功しました。

なお、12月23日に、活動報告会・終了式典が、タイ工業大臣出席のもとバンコクの工業省にて開催される予定です。

【問い合わせ先】

(排水ポンプ車の性能に関すること)

総合政策局 公共事業企画調整課 森川

代表 03-5253-8111 (内線:24912)

夜間直通 03-5253-8285

(排水ポンプ車の派遣に関すること)

総合政策局 海外プロジェクト推進課 松本・吉井

代表 03-5253-8111 (内線:25805、25815) 夜間直通 03-5253-8315

(排水作業に関すること)

水管理・国土保全局 河川計画課 井上

代表 03-5253-8111 (内線:35342)

夜間直通 03-5253-8446

タイにおける排水作業の概要

国土交通省は、洪水被害を受けたタイへの排水支援の一環として、排水能力が高く機動性に優れた排水ポンプ車を派遣し、各冠水地域における排水作業を実施しました。

今般の排水作業は、排水ポンプ車の初の海外派遣であることに加え、国際緊急援助隊として国土交通省、外務省、JICA、民間企業による官民連携の排水チームとして実施したものであり、ポンプ排水の実施にあたり、タイ政府や現地関係者との調整、現地調査を実施したほか、排水ポンプ車の移動、設置、管理に関するタイ作業員への技術指導を実施しました。

活動した隊員は官民で計 51 名(国土交通省 14 名、外務省 2 名、JICA 19 名、(独)水資源機構 1 名、(財)先端建設技術センター1 名、民間企業 14 名((株)大林組、鹿島建設(株)、(株)クボタ、清水建設(株)、(株)竹中工務店、西松建設(株)、三井住友建設(株)^[五十音順])、のべ 880 人・日に上り、官民及び日タイの連携、24 時間体制での排水作業の結果、11 月 19 日から 12 月 20 日までの 32 日間で、約 810 万 m³(東京ドーム約 7 杯分、25m プール約 23,000 杯分)の排水に成功しました。

○タイ政府との調整

【11/24 日タイ合同会議 (於：工業省)】



○現地調査

【11/24 バンカディ工業団地】



○技術指導の状況

【11/19 ロジャナ工業団地】



○排水作業の状況

【11/20 ロジャナ工業団地】



○排水の効果

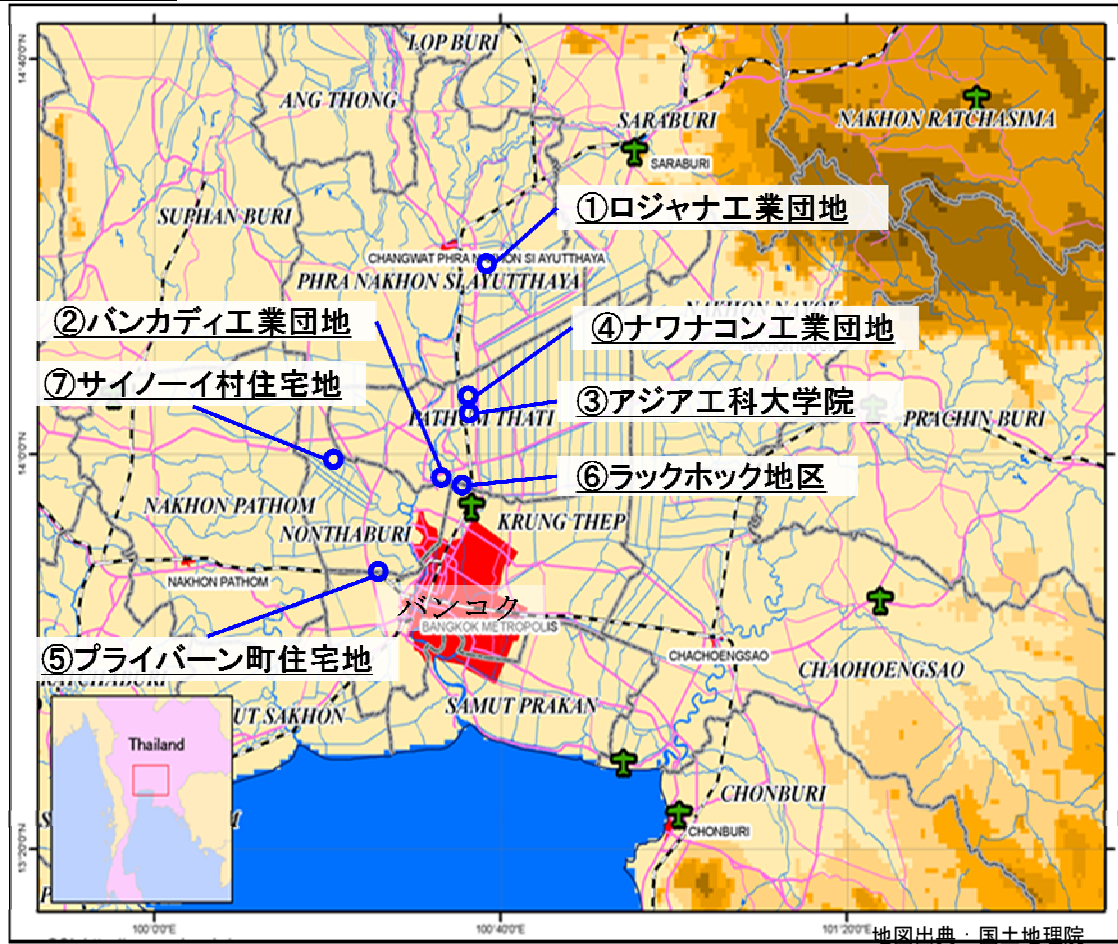
【排水前 (11/23) ロジャナ工業団地】



【排水後 (11/26) ロジャナ工業団地】



○排水作業位置図



○排水実績

	箇所	期間	推定排水量
①	ロジャナ工業団地	11/19～11/27 (9日間)	約 230 万 m^3 (25m プール約 6,400 杯分)
②	バンカディ工業団地 及び周辺住宅地	11/26～12/8 (13日間)	約 250 万 m^3 (25m プール約 6,900 杯分)
③	アジア工科大学院	11/29～12/8 (10日間)	約 40 万 m^3 (25m プール約 1,100 杯分)
④	ナワナコン工業団地	11/30～12/8 (9日間)	約 50 万 m^3 (25m プール約 1,400 杯分)
⑤	プライバーン町住宅地	12/8～12/14 (7日間)	約 40 万 m^3 (25m プール約 1,100 杯分)
⑥	ラックホック地区 (ランシット大学及び 周辺住宅地)	12/9～12/17 (9日間)	約 30 万 m^3 (25m プール約 800 杯分)
⑦	サイノイー村住宅地	12/14～12/20 (7日間)	約 170 万 m^3 (25m プール約 4,700 杯分)